



渋谷本町学園だより

令和2年12月4日発行 NO.9

渋谷区立渋谷本町学園

校長 斉藤 茂好

TEL 3373-3201

★新HPアドレス★

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/shg>

言葉

校長 斉藤 茂好

言葉を覚え始めの子供たちに黄色の蝶を見せて、その蝶をほかの色とりどりの蝶の中に紛れ込ませます。「さっき見せた蝶はどれかな？」と指差しで答えさせると、見つける子供と見つけられない子供が出てきます。黄色という言葉を知っているか知らないかということです。はじめに見た蝶を「黄色の蝶」と認識できた子供は難なく見つけることができますが、黄色という言葉を知らない子供は蝶としか認識できないので区別できなくなるのです。

言葉を知らないと見ているも見えない。物事を認識するためには、言葉というラベルをもち合わせていなければなりません。言葉は物事を見極める指標になります。恋という言葉を知ること、もやもやした切ない思いが何であるかと把握できるようになります。セクハラという言葉を知ること、見えていなかった行為の迷惑さが見えるようになります。差別という言葉を知ること、見過ごしていた人権侵害が見えてきます。どのような言葉を使っているか、言葉の素養が人となりを表しています。昔、マイフェアレディーというミュージカルと映画がありました。イライザという若いすれっからしの女性が教授によって徹底的に言葉の教育を受けて、レディーに変わっていくという筋書きです。言葉が振る舞いを変えていくのは、周りを見る目が変わるからです。

人は環境に合わせて行動していきます。ネット世界という環境がより身近になりました。そこでの言葉遣いが、匿名という発信者の立場のせいで、伝わり方にすれ違いが挟まっているようになりました。慣れない言葉の世界に振り回されている人も出ています。身近な人との言葉が少なくなっていることも、スマホ画面に群がっている人々をみていると心配になります。身を置く環境から浮き上がってしまわないかと感じています。

★道徳授業地区公開講座・しぶやタブレットの日について★

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、様々な行事について例年とは違った形で実施したり中止をしたりしています。保護者の皆様にはご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

今年度の道徳授業地区公開講座は1月16日、また「しぶやタブレットの日」は2月13日に予定しています。渋谷区教育委員会から、今年度はどちらの行事も「参観なし」で行うように通達がありました。

道徳授業地区公開講座については、教員同士で授業を参観し合い、講師を招いて勉強会を行い、教員の道徳授業のスキルアップに努めます。

「しぶやタブレットの日」については、各教員が新しくなったタブレットを活用する授業について工夫をして、全学級で授業を行います。実施後、授業の様子についてHome&Schoolなどで紹介する予定です。

今後ともご協力のほど、よろしくお願いたします。

行事予定

月	火	水	木	金	土/日
12月7日 午前中授業 個人面談 普通救命講習(9)	8日 午前中授業 個人面談	9日 B時程・4時間授業(小) TGG見学(7) 個人面談(8,9)	10日	11日 委員会活動(5-9)	12日 土曜授業日 3時間授業 11:55 下校 13日
14日 中央委員会	15日 私立入試相談(9)	16日 生徒総会(5-9)	17日 避難訓練	18日 クラブ(4-6)	19日 20日
21日 小学校朝会 中学校朝会	22日	23日 図書集会(小)	24日	25日 全校朝礼 午前中授業 安全指導日	26日 冬季休業日始
★冬季休業日★ 12/28(月)と1/4(月)～7(木)は日直の教員がいます。 電話は8時～17時につながります。 その他の日は警備員のみです。電話はつながりません。			1月7日 冬季休業日終	8日 全校朝礼 午前中授業 安全指導日	9日 10日
11日 成人の日	12日	13日 B時程(小)	14日 避難訓練	15日 委員会活動(5-9)	16日 土曜授業日 3時間授業 11:10 下校 17日

** 12月の生活目標 **

「学校をきれいにしよう」

生活指導部 正寺 淳

2020年も最後の1か月となりました。世界中で生活様式が大きく変わる中、変わらなかったものもあります。人と人とのつながりの大切さ。それに気づくことのできた一年だったのでないでしょうか。6月から学校が再開され、人とつながることの楽しさや、共に学ぶことのうれしさを感じることができました。

人と人をつなげる場である学校を、一年間の感謝の気持ちをもってきれいにし、2021年がより良い一年になるよう準備しましょう。

ホップ ステップ ジャンプ

・ ・片付けの苦手な子 ・ ・

特別支援教育コーディネーター 小林 則子

「あれ！数学のプリントをどこに置いちゃったかなあ！！」と言って、朝になってプリントがないことに気が付き、慌てている子供はいませんか。

プリントや教科書ノートの中に挟まっていて必要なときに見つからなかったり、どこかに置き忘れてしまったり、机の中がぐちゃぐちゃになっていて探せなかったりすることがあります。しかし、わざと忘れるのではなく、何かの原因があるのだと思います。

形を見分けることや組み合わせることが苦手な場合には、片付けが大変になります。また自分の身体のイメージが育っていない場合には物を片付けるときに自分と物、物と物の位置関係や方向性などが分かりにくくなってしまいます。

そこで、

- ①片付ける場所に見本の写真を貼る。
- ②提出物なのか、宿題なのか種類ごとに色分けされた箱を用意する。
- ③片付点検表を使って、お家の人と確認していく。

など自分の持ち物とその置き場所を決めておくことが必要となります。

子供にあった方法を見つけ、自分で片付けられるという自信につながるようなサポートをしていきたいものです。

★Home & Schoolへのご登録ありがとうございました★

おかげ様で、ほとんどのご家庭の登録が済みました。ご協力ありがとうございました。今後、様々な情報をHome & Schoolで配信していきます。なお、旧HPで行っていた欠席連絡は、今回のHome & Schoolではできなくなりました。欠席等の連絡は、連絡帳や電話でお願いいたします。